
泪、微笑む記憶。

擘月 - ka「d/z」uki -

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

泪、微笑む記憶。

【コード】

N07030

【作者名】

嘩月・k a r d / z「 u k i -

【あらすじ】

.....

消えてゆく夢の記憶。

汗だけが語っている。

壊れかけた脳が見たものを知る事が出来ない。

防衛反応？

何に脅えているの？

瞳が捕える赤い糸。

千切れ、風に舞う。

イタクテ、クズレテ、裂けてゆく今。

白く染まる間から、滲み出てく黒。

ユルシテ、タスケテ、今を無しにして。

糸を切り離さないで。

褪せてゆく昔の事。

跡達が追いついてる。

想像していた事が叶ってしまった日が憎い。

防衛反応？

それが悪かったの？

耳が覚える別れ言葉。

泪、風に舞う。

セツナクテ、カナシクテ……。

アイタイヨ、ハカナイネ……。

サミシクテ、忘れてたいのに

コワシテ、ワスレテ、何食わぬ顔。

瞼の裏側から、溢れ出てく想い。

ボヤケテ、カスレテ、止まらない熱。

思考が焼かれる。

記憶だけが微笑む……。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0703o/>

泪、微笑む記憶。

2010年10月8日13時32分発行